

【特別会計】

国民健康保険

歳入	15億 948万円	
歳出	14億1,890万円	差引 9,058万円

後期高齢者医療

歳入	2億3,979万円	
歳出	2億3,906万円	差引 73万円

下水道事業

歳入	5億3,693万円	
歳出	5億2,632万円	差引 1,061万円

霊園

歳入	340万円	
歳出	338万円	差引 2万円

用地取得

歳入	4,532万円	
歳出	4,532万円	

介護サービス事業

歳入	616万円	
歳出	559万円	差引 57万円

介護保険

歳入	15億1,957万円	
歳出	14億8,326万円	差引 3,631万円

【企業会計】

水道事業会計では、建設改良事業として、市街地配水管布設替工事、北文本通配水管布設替工事、中央通配水管布設替工事、住友配水池テレメータ取替工事、見晴配水流量計取替工事、取水場内配管取替工事などを行いました。給水収益は、人口減などの理由で49.1万円減少、営業収益は64.6万円の減少となりました。

回復期病床の不足解消に向け、一般病床60床のうち12床(10月から13床を「地域包括ケア病床」へ転換し、急性期治療を終えた患者の在宅復帰に向けたリハビリなどを目的とする新たな病床運営の取り組みを始めました。医業収益は、一般病床、療養病床ともに患者数が前年度より減少し、全体で3088人の減少となりましたが、入院収益は地域包括ケア病床の導入効果により、3053万円の増加となりました。一方、外来患者数は3894人減少し、収益は753万円の減少となりました。

地方債の状況(平成30年度末現在)

区分	未償還元金
①一般会計	116億8,582万円
総務債	3億 380万円
保健衛生債	1,208万円
農林水産業債	7,328万円
土木債	9,291万円
公営住宅債	25億3,777万円
消防債	7億5,969万円
教育債	3億1,159万円
災害復旧債	1億2,683万円
道借入金	1,356万円
過疎対策事業債	45億9,199万円
減税補てん債	2,720万円
財源対策債	3,434万円
臨時財政対策債	27億9,753万円
地域再生	174万円
一般会計出資	151万円
②特別会計	35億5,565万円
下水道事業債	33億5,571万円
災害復旧債(下水道)	430万円
災害復旧債(霊園)	40万円
公共用地先行取得事業債	1億9,524万円
③水道事業会計	11億1,923万円
④病院事業会計	35億4,556万円
①～④地方債合計	199億 626万円

平成30年度決算 健全化の比率

健全化判断比率

実質赤字比率

一般会計など税金を主な収入源とする会計の収支を見るもので、赤字の場合にこの比率が発生します。一般会計など、黒字になったため発生しませんでした。

連結実質赤字比率

まちのすべての会計の収支(黒字・赤字)を足し合わせ、最終的に赤字か黒字かを見るものです。すべての会計で黒字のため発生しませんでした。

実質公債費比率

その年の支出に占める借金返済額(公債費)がどのくらいになっているかを見ます。この比率が高いと他の行政サービスに支出した割合が小さいということになります。

	平成29年度	16.1 %
	平成30年度	13.9 %

	早期健全化基準	25.0 %
---	---------	--------

	財政再生基準	35.0 %
---	--------	--------

将来負担比率

まちの借金を返済するうえで、貯金や収入見込額に対してどのくらいの割合で負担が見込まれているのかを見ます。

	平成29年度	129.8 %
	平成30年度	128.0 %

	早期健全化基準	350.0 %
---	---------	---------

	財政再生基準	なし
---	--------	----

資金不足比率

どの企業会計も資金不足がないため、この比率は発生しませんでした。

損益計算書

営業収益	2億5,871万円
営業外収益	6,402万円
計	3億2,273万円
営業費用	2億6,319万円
営業外費用	2,227万円
特別損失	10万円
計	2億8,556万円
当年度純利益	3,717万円

貸借対照表

資産	固定資産	23億6,121万円	負債	固定負債	11億1,049万円
	流動資産	5億9,973万円		流動負債	9,745万円
				繰延収益	4億7,030万円
			資本	資本金	3億2,876万円
				剰余金	9億5,394万円
計	29億6,094万円		計	29億6,094万円	

水道事業



損益計算書

医業収益	18億6,194万円
医業外収益	4億1,587万円
特別利益	6,763万円
計	23億4,544万円
医業費用	20億9,425万円
医業外費用	9,829万円
特別損失	534万円
計	21億9,788万円
当年度純利益	1億4,756万円

貸借対照表

資産	固定資産	53億7,981万円	負債	固定負債	45億 620万円
	流動資産	13億6,278万円		流動負債	6億3,047万円
				繰延収益	8億9,541万円
			資本	資本金	21億 170万円
				剰余金	△13億9,119万円
計	67億4,259万円		計	67億4,259万円	

病院事業



基金の状況(平成30年度末現在)

	残高
財政調整基金	13億9,522万円
減債基金	4億3,349万円
その他特定目的基金	9億5,738万円
基金合計	27億8,609万円